

令和5年度第1回大分県総合教育会議次第

令和5年8月28日（月）
10：30～12：00
県庁舎本館4階第一応接室

1 開会

2 あいさつ

3 議題

- (1) 大分県における子どもたちの状況と今後重要となる視点・方向性
- (2) どの地域においても充実した教育を受けることができる高校教育の在り方

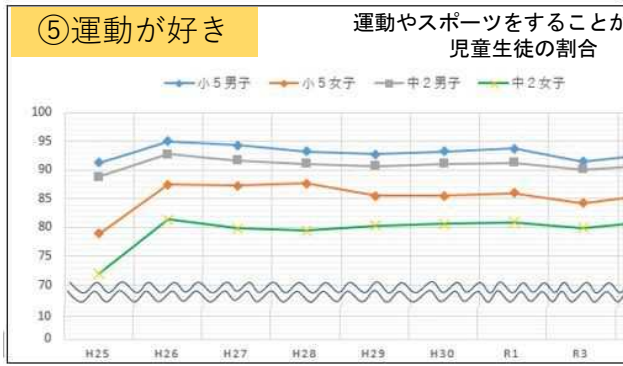
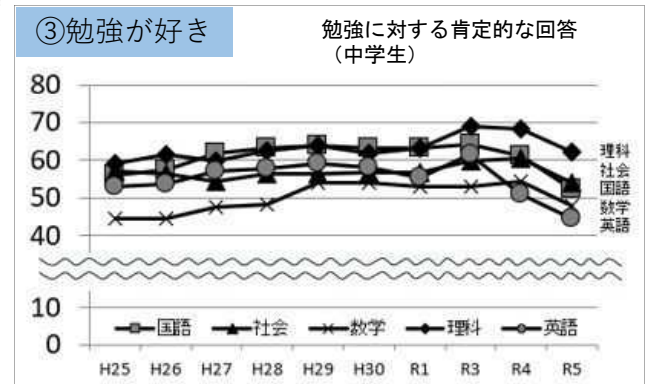
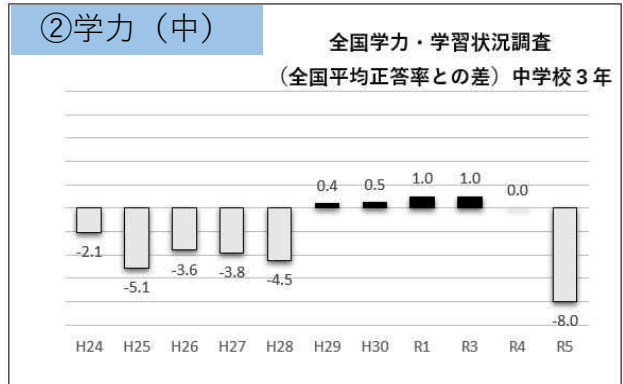
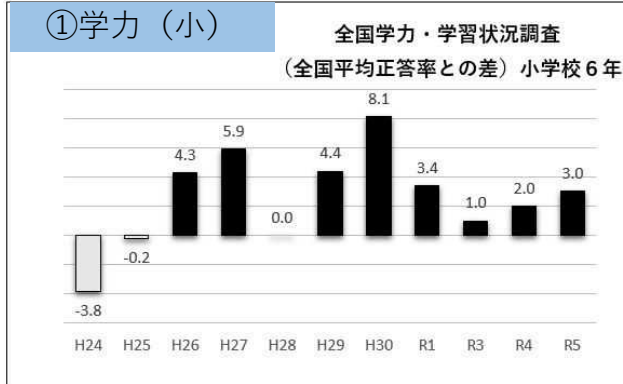
4 閉会

大分県における子どもたちの状況と今後重要となる視点・方向性

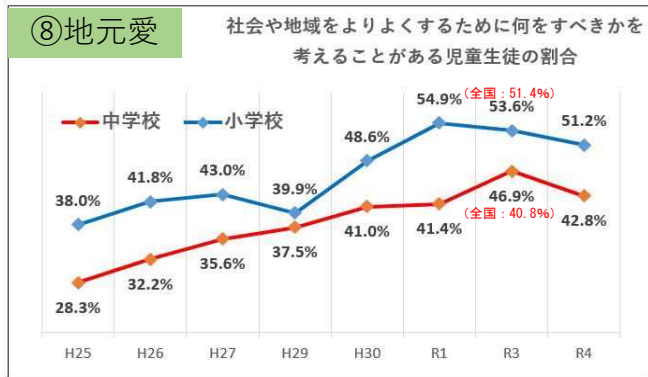
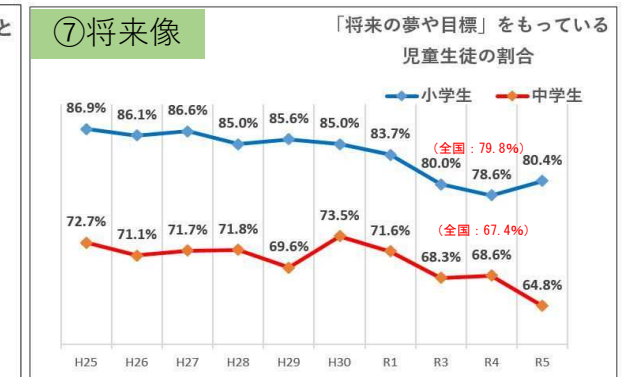
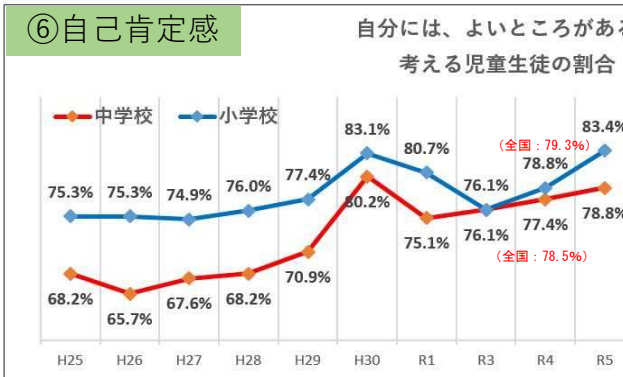
資料1-1

大分県の現状（主な指標より）

- ◆小中学校ともに、学力は九州トップレベル、体力は全国トップレベルになるなど成果が見られるが、その中においても、中学英語の状況や、「勉強が好き・分かる」「運動への愛好度」など課題も見られる
- ◆また、「自己肯定感」や「将来の夢や目標」「地元愛」など、意欲面・心情面はより一層伸ばしていく必要がある



【出典】
 ①②⑥⑦⑧：全国学力・学習状況調査
 ③：大分県学力定着状況調査
 ④⑤：全国体力・運動能力、運動習慣等調査
 ※調査がなかった年度
 H28：③
 R2：全ての調査（①～⑧）



社会の変化・教育の成果と課題・今後の方向性

第4期教育振興基本計画（令和5年6月16日閣議決定）より

【社会の現状や変化】

- 「VUCA」（変動性、不確実性、複雑性、曖昧性）の時代 ○少子化・人口減少や高齢化
 - グローバル化の進展 ○地球規模の課題 ○新型コロナウイルス感染症 ○国際情勢の不安定化
 - 地域間格差、地方創生 ○社会のつながりの希薄化 ○DXの進展、AIの発達、デジタル人材
 - 多様化の進展、共生社会 ○成年年齢の引き下げ
- 等

【教育の成果と課題】

<成果>

- 国際的に高い学力水準の維持 ○GIGAスクール構想 ○小学校の教科担任制、支援スタッフの充実
- 等

<課題>

- コロナ禍でのグローバルな交流や体験活動の停滞 ○不登校・いじめ重大事態の増加
 - 地域の教育力の低下 ○イノベーション人材をはじめとする高度専門人材の不足
- 等

【第4期教育振興基本計画のコンセプト】

①2040年以降の社会を見据えた持続的な社会の創り手の育成

- ・社会課題の解決を経済成長と結び付けてイノベーションにつなげる取組や、一人一人の生産性向上等による、活力ある社会の実現
- ・主体性、リーダーシップ、創造力、課題発見・解決力、論理的思考力、表現力、チームワークなどを備えた人材の育成

②日本社会に根ざしたウェルビーイングの向上

- ・多様な個人それぞれが幸せや生きがいを感じるとともに、地域や社会が幸せや豊かさを感じられるものとなるための教育
- ・「幸福感（現在と将来、自分と周りの他者）」「学校や地域でのつながり」「協働性」「多様性への理解」「社会貢献意識」「自己肯定感」「自己実現（達成感、キャリア意識など）」「心身の健康」「安全・安心な環境」

各種政府方針における記述の一例（抜粋）

○経済財政運営と改革の基本方針2023（令和5年6月16日閣議決定）（抄）

2. 投資の拡大と経済社会改革の実行

（4）官民連携を通じた科学技術・イノベーションの推進

コロナ後のグローバル社会を見据えた人への投資として、多様性と包摂性のある持続可能な社会を構築し、国際競争力を高めるとともに、世界の平和に貢献していくことが不可欠である。このため、デジタル化やグローバル化など社会の急速な変化への対応を加速し、文理の枠を超えた多様性のあるイノベーション人材の育成強化や国際的な人的交流の活性化を図る。（略）

5. 経済社会の活力を支える教育・研究活動の推進

（質の高い公教育の再生等）

持続可能な社会づくりを見据え、多様な子どもたちの特性や少子化の急速な進展など地域の実情等を踏まえ、誰一人取り残されず、可能性を最大限に引き出す学びを通じ、個人と社会全体のWell-beingの向上を目指す。（略）

○新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画2023改訂版（令和5年6月16日閣議決定）（抄）

Ⅲ. 人への投資・構造的賃上げと「三位一体の労働市場改革の指針」

（7）多様性の尊重と格差の是正

⑤キャリア教育の充実

小学校・中学校・高等学校の総合的学習の時間におけるキャリア教育を充実させるべく、実施方法・事例を周知する。また、これらの学校における教育課程外の取組も含め、起業家教育の充実を図る。（略）

Ⅳ. GX・DX等への投資

4. AI

（2）AIの利用の促進

（略）

教育現場でも、AIの利用により教育効果が上がり、教員の負担が軽減できる可能性がある反面、生成AIが宿題に使われる、AIによる生成物か否かの判別が困難といった喫緊の課題もあることから、教育現場における生成AIの利用に関するガイドラインを本年夏までに策定する。

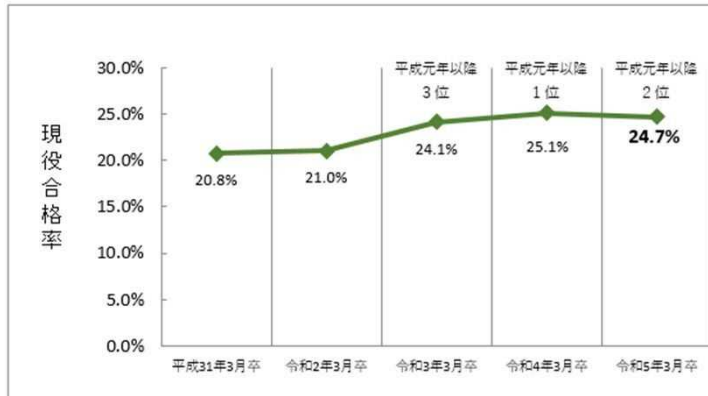
生成AIの普及を見据え、AIの基礎知識等、AIリテラシー教育も充実させる。

どの地域においても充実した教育を受けることができる高校教育の在り方

【進学力向上の取組】

- ・指導教諭をリーダーとしたチームによる授業改善
- ・探究的な学びの推進、総合型選抜入試での実績増

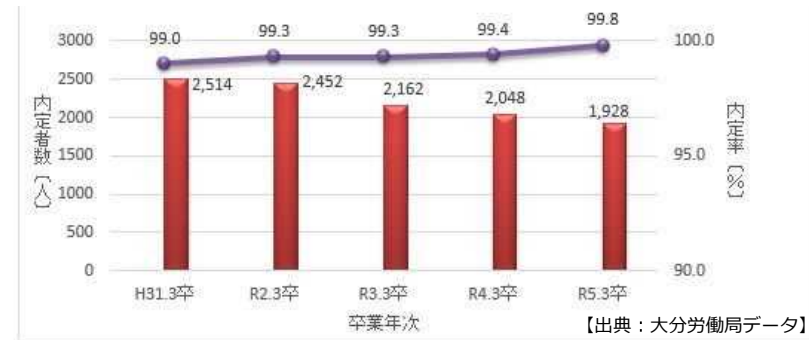
国公立大学現役合格率（卒業生に対する現役合格人数の割合）



【就職力向上の取組】

- ・キャリアプロデューサーの活用
- ・先端機器を活用した高度技術の習得

令和5年3月高等学校新規卒業者の就職状況
（内定者数、内定率の推移（年別））



【社会の変化を踏まえた人材育成】

- ・産業構造や人材需要の変化を踏まえた学科の改編等

学校名	R4（クラス数）	R5（クラス数）
大分工業	電子科（1）	電子科（2）
情報科学	情報電子科（2）	AIテクノロジー科（1）
	情報管理科（1）	ビジネスソリューション科（1）
	情報経営科（1）	
	—	デジタル創造科（2）
津久見	会計システム科（1）	地域みらいビジネス科（2）
	総合ビジネス科（1）	

【次代を担う人材の育成に向けた取組の推進】

○グローバルリーダー育成塾（県内高校生対象）

- 世界と渡り合い世界を変革するグローバルリーダーの育成
- ・平成28年度から、延べ7,000人が参加（1-2年対象）
 - ・世界で活躍する講師による講演や他校の生徒や留学生等と交えた協議・発表により構成

○大分県次世代（STEAM）教育推進事業（県内高校生対象）

- 先端科学技術分野等で幅広く活躍できる人材の育成
SDGs、メタバース、宇宙、脱炭素（エネルギー、水素分野）など現代的諸問題の解決する力の育成
- ・STEAMフェスタ（1-2年200名）
 - ・STEAM課題研究特別講座（1-2年50名）
 - ・宇宙と科学の高校生シンポジウム〔SSHS〕（1-2年200名）

- ✓ 県内高校生の進学・就職の実績は着実に成果を挙げている
- ✓ 今後、人口減少・少子化の加速など社会が変化する中でも生徒の進路希望を実現できるような教育環境が必要（特に地域の高校）

地域の学校が抱える課題

- ・人口減少に伴い児童・生徒数が減少（中学校卒業予定者 R6:10,073人⇒R18:7,320人）結果として1学校あたりの教員配置数も減少
- ・多様な興味・関心、進路希望をもつ生徒が同じ教室で学び合う環境となっている。⇒同一学力レベルで授業ができる学校（大分市内）と、多様な学力レベルの生徒が同一クラスに在籍している学校（地域）あり
- ・教員配置数が減少すれば、開講できる科目数や習熟度に応じた授業数が減少し、教育の質の担保が課題

- 各学校できめ細かく習熟度に応じた学びや多様・専門的な学びを提供するためのリソースに限界がある
- 同じ目標を持つ母集団の形成に限界がある
- 教科における探究的な学びの実践の共有化に改善の余地がある



取組① 学校間を超えた学びの場の提供

地域における個別最適な学び推進事業

東京学芸大学と連携し、探究的な学びに対応した教科探究プログラムを実施

◆ 地域の普通科高校生へ個別最適な学びの提供

- ・教科における探究的な学びにつながる特別講座（英語、数学）を月1回のペースで実施
- ・特別講座の合間に、チャレンジ問題を提供し、生徒同士のオンライン交流会を実施

◆ 教員の授業力の底上げ・県内全ての地域に効果波及

- ・指導教諭と地域の若手教員がペアで教材開発
- ・授業モデルとして活用する動画コンテンツ作成
- ・特別講座の内容を共有し、各学校で実践

【実践の具体例】

- 県内の教員も動画コンテンツをもとに指導を改善
- 参加していない生徒も動画をみて学習

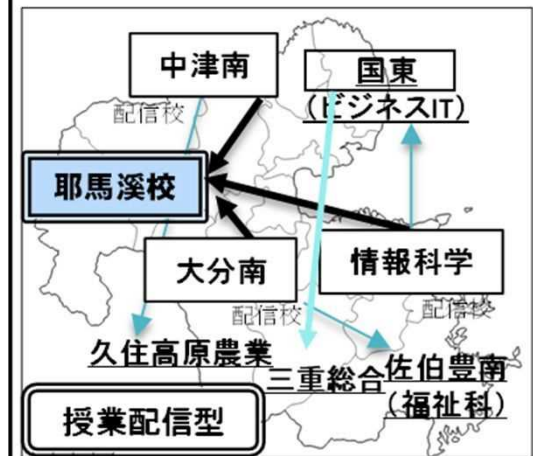
【事業イメージ】

教科探究プログラム（英語、数学）



取組② 遠隔教育の有効活用

中山間地域や離島等に立地する小規模高等学校の教育環境改善のためのネットワークの構築



【実施校】

- ① 小規模校・学科[受信側]
 - ◎ 耶馬溪校、久住高原農業、国東(ビジネスIT)
 - 佐伯豊南(福祉)、三重総合
- ② 大規模校[配信側]
 - 中津南、大分南(福祉)、情報科学(商業、IT)
 - 国東(環境土木)

※配信側の教員は受信側の学校に兼務発令が必要

【実施内容】

- ① 生徒の特性や学習進度等に応じた習熟度別指導
- ② 専門性の高い授業の提供
- ③ 耶馬溪+国東+久住高原農業 = 観光教育